FT25NE クボタ長ネギ管理機　取扱説明書

このたびはクボタ製品をお買いあげいただきましてありがとうございました。この取扱説明書は，FT25NE（長ネギ管理機）について，特に異なる部分の取扱い方法，簡単な点検および手入れについて説明してありますのでその他の説明については，別冊の**［取扱説明書］**をご覧ください。（別冊と異なる部分は，必ずこの**［取扱説明書］**を優先してご活用ください。）

自動車としての取扱い

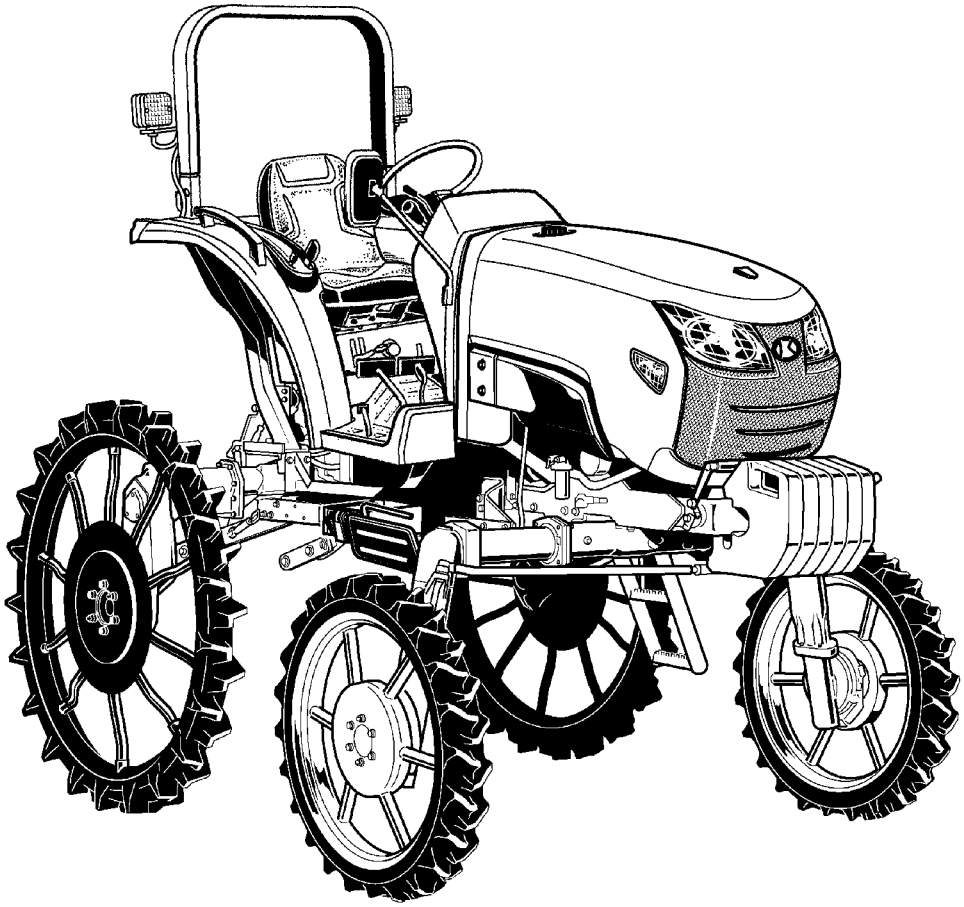
このトラクタは道路運送車両法の小型特殊自動車に該当しません。そのため，公道を走行すると道路運送車両法に違反します。公道を移動するときはトラックに積んで運搬してください。

⚠ 安全に作業するために

必ずこの**［取扱説明書］**をよく読み理解した上で安全作業をしてください。

■表示ラベルと貼付け位置

本編の**［取扱説明書］**の**［表示ラベルと貼付け位置］**の項に掲載されている「T2350-9821-0（ラベル(4WD，ケイコク)」は長ネギ管理機仕様には採用されていません。



1AQABABAP003A

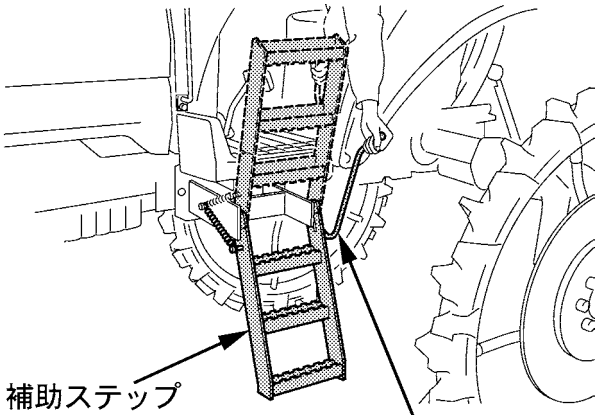
AR. B. 1 - 1. 0. K　品番 T2487-6790-1

補助ステップ

■補助ステップの上げ下ろし

注 意

＊ 補助ステップの開閉操作は運転席から行なってください。
本機から降りて操作すると，傷害事故を引起すおそれがあります。
＊ 乗車後は，本機を動かす前に必ず補助ステップを上げてください。
そうしないと傷害事故を引起すおそれがあります。



1AQAAARAP002A

燃料の補給方法／便利な機能と装置

■燃料給油のしかた

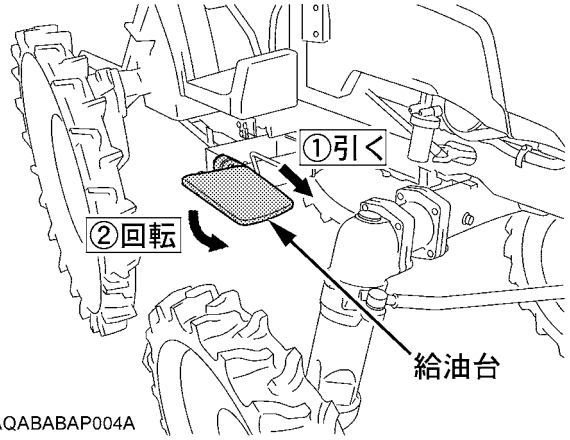
警 告

＊ 電動給油ポンプを長ネギ管理機側の給油口に差し込むときは，前輪タイヤ等に乗らないでください。転落事故のおそれがあります。

注 意

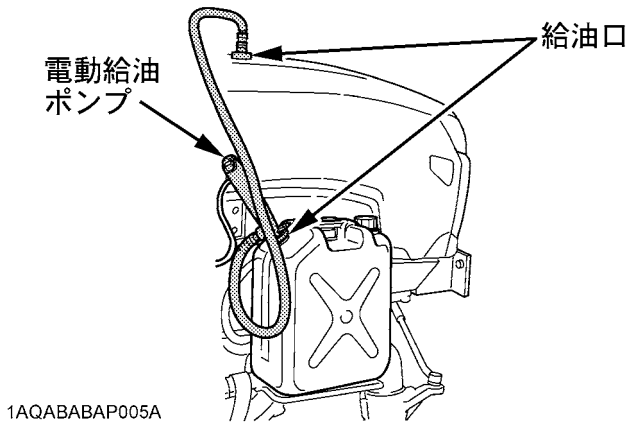
＊ 燃料を給油するときはエンジンを必ず停止してください。
＊ 火気厳禁。
＊ 給油台の上に乗らないでください（積載可能重量 20kg）。
＊ 給油台は燃料補給のタンクのせ台以外の目的で使用しないでください。
＊ 給油台をものの運搬などに使用しないでください。
＊ 走行するときは給油台を折りたたんで確実に固定してください。

1. キースイッチを**［入］**にします。
（エンジンは始動しないでください。）
2. カンタン給油台を矢印方向に引いてロックを解除し回転させるとバネの作用で固定します。固定されたことを確認し，20kg までのポリタンクをのせます。（詳細は**［カンタン給油台の使い方］**の項を参照）

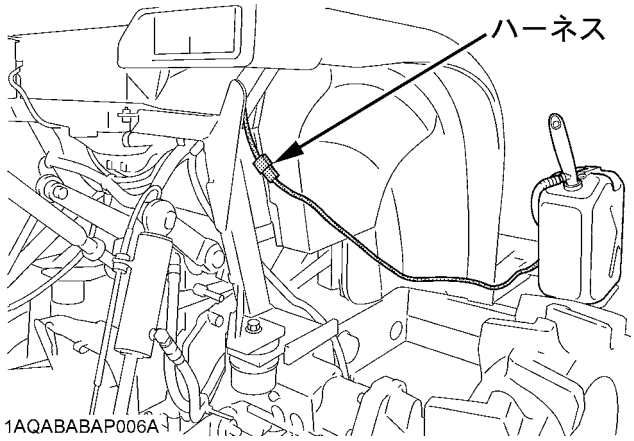


1AQABABAP004A

3. 付属の電動給油ポンプを給油口に差し込みます。



4. 長ネギ管理機の後方にある電源取出しに電動給油ポンプのハーネスを接続します。



5. 電動給油ポンプのスイッチを**【入】**位置にして，燃料を給油します。
6. 燃料給油を検知して「ピ…ピ…」と電子メータパネルから断続音が作動します。
   燃料が満タンに近づくにつれ，断続音の間隔が短くなり，満タンになると「ピー」という連続音に変わるので給油を停止してください。

補　足

＊ 満量でのブザー作動は完全な満量に対し余裕を見ていますので，連続音作動のとき完全な満量にはなりません。
＊ 電動給油ポンプを使用するときは，別冊の電動ポンプ取扱説明書をご参照ください。

電動給油ポンプ	品　番
	T2467-4129-0

■満タンお知らせブザーについて

燃料給油の際，満量に近づくとブザーが作動し作業者に知らせます。

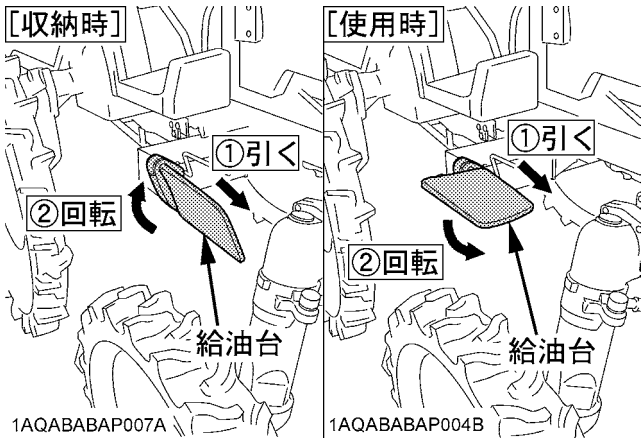
■カンタン給油台の使い方

◆ カンタン給油台［使用時］

1. 給油台を矢印の方向に引くとロックが解除されます。
2. 給油台を矢印方向に回転させるとバネの作用でロックされるので，固定されたことを確認します。
3. 20kg までのポリタンクをのせて，付属の給油ポンプなどを使って給油します。
4. 満タンお知らせブザーを使うと，満量をブザーで警告してくれるので便利です。

◆ カンタン給油台［収納時］

1. 給油台を矢印の方向に引き，ロックを解除します。
2. 給油台を矢印方向に回転させてもとの位置に戻します。ロックされたことを確認してください。



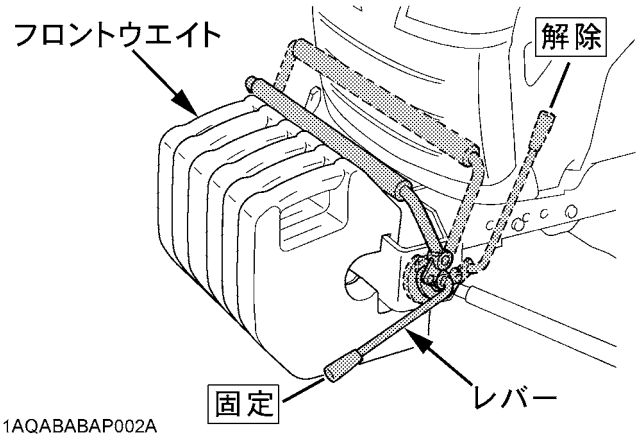
ウエイト

■フロントウエイトの脱着

ウエイトの固定はレバーによりワンタッチで行なえます。

注 意

＊ ウエイト装着時は必ずレバーでウエイトを固定してください。そうしないと走行中脱落して事故を引起すおそれがあります。



1AQABABAP002A

輪距

注 意

＊ 輪距の調整をするときは，
1. 本機を平たんな広い場所に置き
2. 作業機を降ろし
3. 駐車ブレーキと歯止めをし
4. エンジンを止め
5. キーを抜き，安全を確認してから行なってください。そうしないと傷害事故を引起すおそれがあります。
＊ 輪距の調整は必ず左右同じ長さになるように調整してください。
＊ 傾斜地作業をするときは，転倒防止のため輪距を最大に広げてください。

■前・後輪輪距の調整

左右のタイヤを交換することにより，輪距は２段階に調整できます。（輪距は前・後輪共同じ）

補 足

＊ タイヤは，側面の矢印が前進時の回転方向に合うよう取付けてください。

◆ 輪距

	輪 距 ①（出荷状態）	輪 距 ②
前 輪	1,800	2,000
後 輪	1,800	2,000

日常点検のしかた

注　意

＊ 給油及び点検整備するときは，
1. 本機を平たんな広い場所に置き
2. 作業機を降ろし
3. 駐車ブレーキをかけ
4. エンジンを止め
5. キーを抜き，安全を確認してから行なってください。
そうしないと傷害事故を引起すおそれがあります。

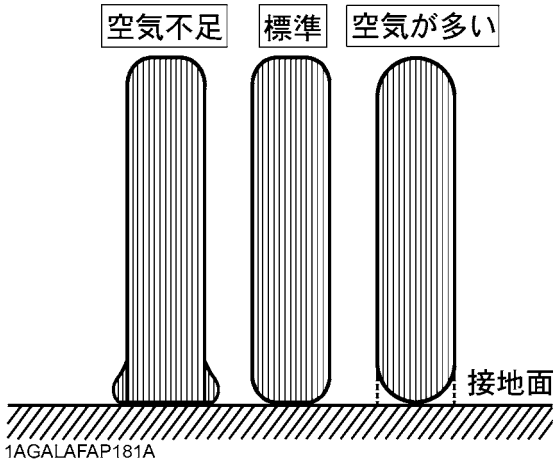
使用するエンジンオイル，ミッションオイル，ギヤーオイルは，必ず**［クボタ純オイル］**を使用してください。

■タイヤの空気圧

警　告

＊ タイヤの空気圧は，取扱説明書に記載している規定圧力を必ず守ってください。空気の入れ過ぎは，タイヤ破裂のおそれがあり死傷事故を引起こす原因になります。
＊ タイヤに傷があり，その傷がコード（糸）に達している場合は，使用しないでください。タイヤ破裂のおそれがあります。
＊ タイヤ，チューブ，リムなどの交換，修理は，必ず購入先にご相談ください。
（特別教育を受けた人が行なうように，法で決められています。）

前輪の空気圧が適正であるかを調べます。
外観から判断する目安はつぎの通りです。



◆ 標準空気圧

	タイヤサイズ	空気圧 kPa(kgf/cm²)
前　輪	5-26 4PR	240(2.4)
後　輪	ソリッドタイヤ (φ1330 × 145)	—

補　足

＊ タイヤに表示している空気圧にしないで，上記の標準空気圧にしてください。

■前車軸ケースオイルの量

◆ オイルの点検

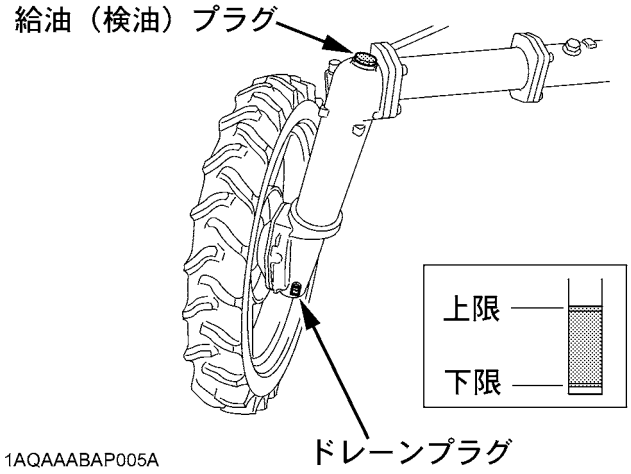
1. 検油プラグを抜いて先端をきれいにふき，差込んでから再び抜き**［下限と上限の間］**にオイルがあるかを調べます。
2. **［下限］**以下の場合は補給してください。ただし**［上限］**以上には入れないでください。

◆ オイルの交換

1. ドレーンプラグと給油プラグを外してオイルを抜きます。
2. ドレーンプラグを締めます。（左右とも）
3. 給油口から新しいオイルを規定量入れてください。
   - オイル量…13L

重　要

＊ オイルが左右のケースに充満するまで時間がかかります。給油の約 10 分後，給油プラグを差込み油面を点検し，不足していれば補給します。



4. ドレーンプラグ（左右とも）と給油プラグを確実に締めてください。

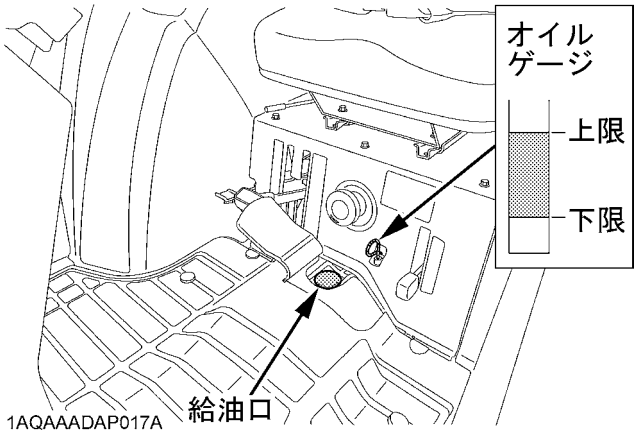
■ミッションオイルの量

注　意

＊ 点検をするときは，必ずエンジンを止めて，じゅうぶん冷えてから行なってください。

◆ オイルの点検

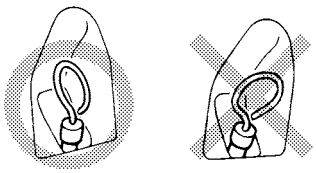
1. オイルゲージを抜いて先端をきれいにふき，差込んでから再び抜き**［下限と上限の間］**にオイルがあるかを調べます。
2. **［下限］**以下の場合は補給してください。ただし**［上限］**以上には入れないでください。



重　要

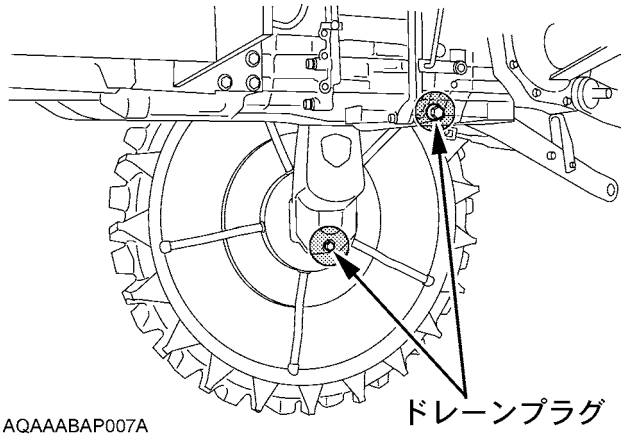
＊ 点検するときは，本機を水平な場所に置いてください。傾いていると正確な量が示されません。

＊ オイルゲージを差込むとき，輪の部分の向きに注意してください。



◆ オイルの交換

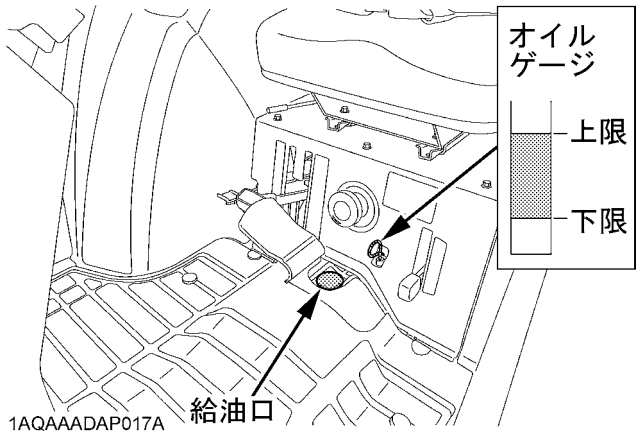
1. ドレーンプラグを外してオイルを排出します。



補　足

＊ 給油プラグを外すとオイルが抜けやすくなります。

2. 給油口からミッションオイルを入れてください。オイルはジョッキを使用し，初めに 14L 給油してください。油面が落ち着いたら再び 2L ずつ追加し，規定量（30L）に達するまで給油を続けてください。(もしくは，初めからジョッキを用いて 5L ずつ規定量（30L）まで給油してください。)
   急に入れるとケースの空気が抜けず，規定量オイルが入らない場合があります。
   - オイル量…30L



主要諸元

■長ネギ管理機の主要諸元

(AD倍速・クリープ・パワーステアリング・モンローマチック・前部ウエイト付)

型式名			FT25NE
駆動方式			4輪駆動
機体寸法	全長 mm		3220
	全幅 mm		1985
	全高 mm		2400
	軸距 mm		1500
	輪距	前輪 mm	1800, 2000
		後輪 mm	1800, 2000
	最低地上高 mm		875
質量(重量) kg			1410
エンジン	機関型式		クボタD1503-M-E3-KT8
	形式		水冷4サイクル3気筒立形ディーゼル
	総排気量 L		1.499
	出力/回転速度 kW(PS)/rpm		18.4/2600(25/2600)
	使用燃料		ディーゼル軽油
	燃料タンク容量 L		30
	始動方式		セルモータ式(スーパーグロープラグ付)
	バッテリ		75D26R
タイヤ	前輪		5-26
	後輪		1330×145
車体	クラッチ方式		乾式単板
	制動装置		一系統左右独立(連結装置付), 湿式ディスクブレーキ(機械式)
	かじ取り方式		ボールスクリュ式(インテグラルパワーステアリング)
	差動方式		2ピニオンかさ歯車式(デフロック付)
	変速方式		選択かみ合式
変速段数(段)			前進9, 後進9
走行速度 (km/h)		前進	0.58～8.38
		後進	0.52～6.98
PTO	回転速度/エンジン回転速度 rpm	正転	554, 802, 1182 / 2600
		逆転	675 / 2600
	軸寸法		JIS 35
作業昇降装置	制御方式		ポジションコントロール
	装置方式		三点リンク JIS 1形

※この主要諸元は, 改良のため予告なく変更することがあります。

■走行速度表

◆ マニュアルシフト仕様

(km/h)

副変速レバー	主変速レバー	FT25NE	
		前進	後進
超低速	1	0.58	0.52
	2	0.85	0.76
	3	1.15	1.03
低	1	1.58	1.42
	2	2.31	2.07
	3	3.13	2.81
中	1	3.93	3.52
	2	5.75	5.16
	3	8.38	6.98

※エンジン定格回転数時

■標準付属品

品　　名	数量 / 台	備　　考
電動給油ポンプ	1	燃料供給用